

札幌西陵高等学校

PTA 便り 第1号

西陵

令和8年10月15日

第48回 西陵祭



7月10日（金）、7月11日（土）に西陵祭が行われました。1日目は各クラスのユーモア溢れるダンスや歌、演技などさまざまなステージ発表が披露され、会場を大いに盛り上げていました。毎日暑い中で練習に励み、当日も隙間時間を利用して廊下で最後の最後まで惜しみなく練習している生徒の姿からは「最高の発表にしたい!」という強い思いが伝わりました。2日目は3年生による模擬店、1・2年生によるクラス展示、体育館では有志によるステージ発表があり個性豊かでとても素敵でした。また校舎に掲げられた垂れ幕もそれぞれクラスカラーがよく表れており本当に素晴らしいものでした。（PTA委員）

一日目のステージ発表の一部と、二日目の模擬店を見学させていただきました。学校中が飾り付けられていて子どもたちもとても楽しそうで、かつて自分が西陵生だった頃を思い出してこちらまでワクワクしました。年々クラスTシャツのバリエーションが増えていて、すれ違う生徒たちを見ているだけで楽しかったです。ステージはダンスが多かったですが、みんなとても上手でした。模擬店は色々な制約がある中でどのクラスも工夫して商品を作っていたところがとても印象深かったです。三年生の保護者なので今回で学校祭の見学は最後ですが、娘の楽しそうに頑張る姿を見られて良かったと思いました。（PTA委員）



西陵祭PTAバザー



7月10日（金）、11日（土）の2日間、第48回西陵祭が開催されました。あいにくのお天気でお足元の悪い中でしたが、多くの保護者の皆様にご協力いただき、PTAバザーでは今年もお弁当・サンドイッチ・アイス・飲み物を販売しました。5月にメニュー決め、6月に集金作業とお集まりいただき、それぞれ担当の保護者の皆様、先生方の迅速な対応と連携により、滞りなく準備を進めることができました。当日は生徒の皆さんの笑顔とたくさんの「ありがとうございます！」の声を聞くことができ、とても嬉しく、こちらにも元気をもらうことができました。ご協力いただきました保護者の皆様、先生方、企業の方々に厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。（PTA委員）



1日目

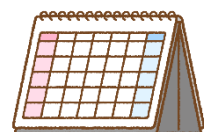


当日券売り場



2日目

- | | |
|----|---|
| 4月 | ・PTA 学年委員選出 PTA 役員会 |
| 5月 | ・PTA 後援会定期総会（書面決議） PTA 後援会合同役員会 |
| 6月 | ・高P連全道大会 in 岩見沢 バス停乗車指導 PTA 西陵祭バザー集金業務
・西区手稲区 PTA 連絡会 in 琴似（ホテルヤマチ） 夏期講座申し込みお手伝い |
| 7月 | ・PTA 西陵祭バザー |
| 8月 | ・高P連全国大会 in 大分 |
| 9月 | ・バス停乗車指導 |



交通安全教室・下校時バス乗車指導



6月10日、西陵高校体育館において交通安全教室が開催されました。体育館では、スケアード・ストリート（スタントマンによる交通事故の再現）が行われ、自転車事故の衝撃や危険性を間近で学ぶことができました。また、スマートフォンを操作しながらの運転など、自転車利用時の危険行為についても映像を通して理解を深めました。西警察署の方からは、高校生の自転車事故が多い現状や、事故に遭った際は必ず110番通報をすることなど、交通安全に関する大切なお話がありました。これに対し、生活安全委員長からは、自身の安全だけでなく周囲への配慮や交通マナーを守ることの重要性が述べられ、警察署の方々へ感謝の言葉が伝えられました。生徒たちは終始真剣な態度で話や映像に耳を傾けていました。先生方からの注意を受けることなく整然と行動する姿からは、西陵生のマナーの良さがうかがえました。今回の交通安全教室を通して、一人ひとりが交通ルールとマナーを守ることの大切さを改めて考える貴重な機会となりました。今後も学んだことを日々の行動に生かし、安全な通学につなげてほしいと思います。（PTA委員）

6月10日、PTAによるバス乗車指導を実施しました。当日は下校時間帯に合わせて西野第二バス停に立ち、生徒の乗車マナーや整列の様子、交通安全への配慮などを確認しました。生徒たちは順番を守り、他の通行人の方が通れるように道を空けて一列になって整列していました。騒ぐことなく落ち着いた様子でバスを待ちました。一方でおしゃべりなどに夢中になると他の通行人への配慮に欠いてしまう場面もありました。今回の指導を通して、誰にとっても安全な交通環境の維持には一人ひとりの意識が大切であると実感しました。今後も学校と連携しながら見守り活動を続けてまいります。（PTA委員）

9月2日、高校PTAによるバス下校時の乗車見守り指導を実施しました。下校時間に合わせてバス停に立ち、生徒たちの待ち方や乗車の様子を見守りました。生徒たちは列を乱すこともなく、落ち着いて順番を守りながら乗車していました。途中、待つ生徒が増え、列が長くなりそうな場面では、周囲の方の通行の妨げにならないよう、後方へ移動して見守りを続けました。今回の活動を通して、生徒たちが安全に下校するためには、周囲への配慮や公共の場でのマナーを意識することが大切だと改めて感じました。今後も学校と連携し、生徒たちの安全を見守る活動を続けてまいります。

（PTA委員）

PHOTO REPORT～西陵の日常～



新入生歓迎会・部局紹介



高体連壮行会



夏期実力養成講座



西陵祭準備



西陵祭模擬店



大学説明会

西区、手稲区PTA連絡会

令和8年度 西区、手稲区 PTA 連絡会では、各学校の PTA 活動や学校運営に関する取り組みについて知ることができ、大変有意義な時間となりました。特に、少子化に伴う生徒数の減少に対し、新入生確保のため地域と連携しながら学校の魅力を発信している取り組みが印象に残りました。

また、PTA 役員の選出方法についても各学校で工夫が見られ、保護者の負担軽減や参加しやすい環境づくりに努めていることが分かりました。学校祭では、PTA がバザーの運営やボランティア活動、安全管理、子どもたちが安心して行事を楽しめるよう支えていることを改めて認識しました。

他校との交流を通して、新しい発想や取り組みを知ることができ、自校の PTA 活動にも生かせる多くの学びを得ました。今後も学校、家庭、地域が協力しながら、子どもたちのより良い学習環境づくりに貢献していきたいと思います。

(PTA 役員)

高P連全道大会 in 岩見沢

第75回北海道高等学校PTA連合大会に参加しました。1日目は、タレント・構成作家の鈴井貴之氏による「多角的な視点による発想とチャンス」の講演を聞きました。長沼町出身の鈴井氏は、幼い頃に父親が購入した家電を使って友人たちと映画のような映像を作っていたそうで、その経験が現在の仕事につながっているというお話が印象的でした。また、「同じものでも見方や視点を変えることで新しいアイデアが生まれること」、そして「この街に生まれてよかったと思えるきっかけを作るのは大人の役目」という言葉が心に残りました。2日目は、「持続可能な高校PTAを目指して～令和時代の組織づくり～」をテーマとした研究協議に参加しました。グループごとに分かれ、PTAの現状や課題、今後できることについて意見交換を行いました。PTA活動に興味を持ってもらうための周知活動、親子イベントの開催や、学校と保護者の連携のあり方、活動内容を分かりやすく発信する工夫など、それぞれの学校の取り組みやアイデアを共有することができ、大変参考になりました。私自身、PTA活動は今年初めて関わりましたが、今回の大会を通して、PTAとは子どもたちが安心してチャレンジできる環境をつくり、成長を支える存在なのだと感じました。2日間、貴重な学びの機会をいただき、ありがとうございました。（PTA役員）

高P連全国大会 in 大分

8月20日（木）、21日（金）に大分県大分市と別府市にて開催され、校長・PTA役員2名で参加しました。全国からは約6000名の保護者と学校関係者が、北海道からは約250名が集まりました。1日目は第1～第5分科会があり、二手に分かれて講演を聞きました。まず最初に、大分大学岡田教授による「PTAの役割と未来」の講演を拝聴し、サブテーマである「PTA活動の意義」について、他県の方と悩みや情報交流を持ち大変有意義な時間を過ごせました。次に、河合塾の塚本部長と山口部長による「大学入試と非認知能力」についての講演を拝聴し、子どもの進路選択に保護者がどう寄り添うべきかと今後の大学情報などが参考になりました。2日目は、記念講演として大分県出身の元プロ野球選手である内川聖一氏が「夢を導く諦めない気持ち」と題して講演を行いました。夢を実現するためには計画を立てて、努力を積み重ねることや挫折時の人との出会いや繋がりを大切にすることで次に繋がると述べられて印象に残りました。今回の参加で新たな気づきや学びを得ることができました。（PTA役員）

